

様式 F-7-1

## 科学研究費助成事業（学術研究助成基金助成金）実施状況報告書（研究実施状況報告書）（平成25年度）

1. 機関番号 

3	2	6	0	4
---	---	---	---	---

      2. 研究機関名 大妻女子大学
3. 研究種目名 基盤研究(C)      4. 補助事業期間 平成25年度～平成28年度
5. 課題番号 

2	5	3	5	0	8	5	2
---	---	---	---	---	---	---	---
6. 研究課題名 栄養士養成施設卒業生、在校生の健康リスクとBMI、体脂肪率に関する横断・縦断研究

## 7. 研究代表者

研究者番号	研究代表者名	所属部局名	職名
5 0 3 7 3 1 6 3	コバヤシ ミナツ 小林 実夏	家政学部	准教授

## 8. 研究分担者

研究者番号	研究分担者名	所属研究機関名・部局名	職名

## 9. 研究実績の概要

- ① 青年期のやせや食物・栄養素摂取量が健康リスクに与える影響について  
1975年から1984年3月に栄養士養成施設を卒業した対象者のうち調査への同意が得られた約200名の調査対象者について、青年期（学生時期）に実施された3日間の食事記録調査の結果を見直し、入力、データベース化を行った。入力されたデータから食品・栄養素摂取量の推定を行った。月経困難症、更年期障害等の健康に関する情報を把握するための、さらに家族環境、就労状況、職業意識、生活習慣や食物摂取状況を把握するための半定量食物摂取頻度調査も含めた調査票を作成した。
- ② 体脂肪率の高い青年期女性の月経困難症・不定愁訴に関する解析について  
栄養士養成施設に在籍する学生約200人を対象に、生理不順、月経前症候群、手足の冷え、ほてり、頭痛、耳鳴り、イライラ感、うつ症状などの症状および不定愁訴の症状について調査を行う一方、身長、体重、体脂肪、筋肉量、基礎代謝量、骨量、ヘモグロビン値、握力等の測定を行った。さらに、食品・栄養素摂取量を把握するため半定量食物摂取頻度調査法と3日間の食事記録調査を行った。得られた結果を入力し、データベース化を行った。